

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



できることからエコアクション

会員の皆様には7~9月に節電等の取組みを行っていただくこととし、取り組んだ内容を協会事務局に報告していただくことにしていました。

実施した項目に をつけるだけの簡単なものです。

報告は10月18日(金)までをお願いします。

報告様式は会員の皆様に送っていますが、改めて必要であれば協会事務局に連絡してください。



マネジメント研修会

この度、新たな事業として産業廃棄物排出企業向けの「産業廃棄物マネジメント研修会」を開催することになりました。

産業廃棄物のことがよく分からない、県の説明会は受講したけれどもさらに詳しく知りたい、もっと勉強したい、などと感じている産業廃棄物を出す会社の方々を対象に、産業廃棄物に関するルールや実務上役立つコツなどを分かりやすく解説します。

CPDS(継続学習制度)認定講習会になります。

皆様からもPRしていただければありがたいです。

日時 12月2日(月) 12月3日(火)

13:00~17:00 (両日とも同じ内容)

会場 アイーナ804会議室

受講料 5,000円



10月は行政書士制度広報月間

行政書士でない者が資格のないまま官公署に提出する書類の作成や手続きの代行を業として行うことは違反行為になりますので注意してください。



石綿の飛散対策

中央環境審議会大気・騒音振動部会の石綿飛散防止専門委員会では、解体工事を発注者に義務付ける石綿使用の事前調査の対象外として、労働安全衛生法により石綿の使用が禁止された06年9月以降に新築された建築物、木造住宅、小規模建築物などが考えられるとしています。

大気濃度の測定場所は、敷地境界、集じん排気口などが、また、測定方法は石綿繊維を計数する方法、位相差顕微鏡を用いる方法、デジタル粉じん計などが検討されています。

石綿除去後の完了検査などまだまだ検討しなければならないことが沢山残っています。



産廃処理実務者研修会

産業廃棄物処理実務者研修会を9月12日(水)、13日(木)に盛岡市のアイーナで開催しました。参加者は、両日で270名ほど。大盛況でした。

今回は、CPDS認定講習会としました。

産業廃棄物の基礎

委託処理と委託契約

産業廃棄物管理票及び帳簿





産廃処理助成事業募集

産業廃棄物処理助成事業の募集が始まっています。

1 対象となる事業

3 Rに関する技術開発事業又は環境負荷低減に関する技術開発事業

高度技術を利用した3 R又は高度技術を利用した環境負荷低減施設の整備事業

上記、に関する起業化のための調査事業

バイオ燃料認定研究開発事業

小型家電リサイクル認定研究開発事業

2 助成の概要

助成事業の実施期間：原則として、平成26年4月から1年以内。最長2年間の申請も可。

年間助成額：

- ・技術開発・・・・・・・・・・最高 500万円
- ・高度技術施設・・・・・・・・・・最高 500万円
- ・起業化調査・・・・・・・・・・最高 50万円
- ・バイオ燃料認定研究開発事業・最高 500万円
- ・小型家電リサイクル研究開発事業・最高 500万円

助成率：起業化調査については、助成対象事業に要する費用の3分の1以内、その他は各年度の助成対象事業に要する費用の3分の2以内。

3 応募先：産業廃棄物処理事業振興財団技術部

<http://www.sanpainet.or.jp>

4 応募締切日：平成25年10月31日(木)



PCB廃棄物の処理

岩手県内のPCB廃棄物のうち、高濃度にPCBを含むトランス類・コンデンサ類(10kg以上のもの)やPCB油類は、室蘭市に設置された日本環境安全事業(株)の処理施設で処理されています。

平成25年度までは県を南北ブロックに分けて1年交替で処理していましたが、平成26年度は重点処理地域を設けずに、全県のPCBが処理される予定です。

また、平成27年度以降の処理計画については、今後、環境省が改訂予定である「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」を踏まえて県が計画を作成します。

処理対象PCB廃棄物は次のとおりです。

トランス類：PCBを使用した高圧トランス、低圧トランス、リアクトル、計器用変成器、放電コイル及び整流器等で10kg以上

コンデンサ類：PCBを使用した高圧コンデンサ、低圧コンデンサ及びサージアブソーバで10kg以上

PCB油類：廃PCB及びPCBを含む廃油

最終処分場候補地選定委員会

公共関与型産業廃棄物最終処分場整備候補地選定委員会が9月26日に盛岡市で開催されました。委員には当協会の中道副会長が就任しています。最終処分場の候補地の選定に向けて検討が進められました。

今回、容量等の物理的条件に適合する場所として115か所の調査対象地が選定されました。希少動植物、活断層、生活環境、土地利用規制等の観点から絞り込み、来年度までに候補地を決定することとされました。

調査対象地の抽出条件は次のとおりです。

- ・30~50haの敷地面積、130~200万立米の容量
- ・勾配が緩やかで未整備アクセス道路2km未満
- ・最寄住居まで300m以上



協会をPRしていただきました!

9月29日(日)北上市さくらホールにて開催された「鬼っジョブ~お仕事パーク~」(小学4年生~6年生を対象にいろんな仕事を体験するイベント:北上市青年会議所主催)でスパット北上さんのブースにて当協会ののぼりやパネルを使用し、産業廃棄物の仕事についてPRしていただきました。



編集後記

本格的な秋を迎え、これから講習会、研修会などの主要行事を進めてまいります。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。